

平成22年9月9日

各 位

会 社 名 ステラ・グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 津田 由行
(コード番号8206 大証2部)
問合せ先 取締役管理部長 松本 豊一
Tel (06) 6245-4415

特別損失（連結）の計上および
当社連結子会社 オーエー・システム・プラザの「自己新株予約権の消却に伴
う特別損失の発生に関するお知らせ」に関するお知らせ

当社は、本日、当社の連結子会社である株式会社オーエー・システム・プラザ（コード番号7491JASDAQ、以下「OA社」という。）が特別損失の計上を発表したことに伴い、当社の平成23年2月期（平成22年3月1日～平成23年2月28日）連結業績において、特別損失の計上を行うことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容（連結）

当社連結子会社であるOA社において、平成19年2月27日に「当社第1回新株予約権の取得に関するお知らせ」で開示のとおり、株式会社ピーシーデポコーポレーションより当該新株予約権を取得しており、M&A、戦略的資本提携等に活用するため保有しておりましたが、投資事業は現在控えていることに加え、当該新株予約権の行使価額と昨今のOA社株式価額の乖離を考慮するにあたり、消却すべきとの結論に至りました。自己新株予約権を平成22年9月10日付で消却するため、平成23年2月期第2四半期末時点では当該新株予約権の価値がゼロとみなすことにより生じる差額については、会計処理上第2四半期累計期間及び会計期間に自己新株予約権評価損41百万円として特別損失を計上する見込みであります。

上記に伴い、当社連結決算において特別損失（連結）を計上することになりました。当社におけるOA社の自己株式を考慮した持分比率は46.68%であることから、当社平成23年2月期連結業績に与える影響は少数株主損失を控除した金額19百万円となります。

2. 今後の見通し

本件における平成23年2月期第2四半期連結累計会計期間および平成23年2月期連結会計年度の業績予想への影響につきましては、現在精査中につき、判明次第お知らせいたします。

(添付資料) 本日発表しましたOA社の「自己新株予約権の消却に伴う特別損失の発生に関するお知らせ」

以 上



平成22年9月9日

各位

会社名 株式会社オーエー・システム・プラザ
代表者 代表取締役社長 長谷川泰規
(JASDAQ・コード7491)
問い合わせ先 取締役管理本部長 兼 総務部部长
岡田晃生
電話番号 052-263-8650

自己新株予約権の消却に伴う特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成22年9月9日開催の取締役会において、自己新株予約権を会社法第276条の規定に基づき消却することを決議いたしました。また本件自己新株予約権の消却に伴い特別損失が発生する見込みですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 自己新株予約権の消却を行う理由

当社は平成19年2月27日に「当社第1回新株予約権の取得に関するお知らせ」で開示のとおり、株式会社ピーシーデポコーポレーションより当該新株予約権を取得しており、M&A、戦略的資本提携等に活用するため保有しておりましたが、投資事業は現在控えていることに加え、当該新株予約権の行使価額と昨今の当社株式価額の乖離を考慮するにあたり、消却すべきとの結論に至りました。

2. 消却する自己新株予約権の概要

- (1) 名 称：株式会社オーエー・システム・プラザ第1回新株予約権
- (2) 消却する新株予約権の総数：2,300個 (2,300,000株)
- (3) 発 行 日：平成17年1月12日
- (4) 発 行 価 額：1株につき5円
- (5) 行 使 請 求 期 間：平成17年1月13日～平成32年1月12日
- (6) 行 使 価 額：1株につき140円

3. 新株予約権の消却価額

- (1) 1個あたり消却価額：1個につき18,000円 (1株につき18円)
- (2) 消 却 総 額：41,400,000円

4. 消却日

平成22年9月10日

なお、上記の消却を行うことにより、当社第1回新株予約権の残高は0個になります。

5. 今後の見通し

自己新株予約権を平成22年9月10日付で消却するため、平成23年2月期第2四半期末時点では当該新株予約権の価値がゼロとみなすことにより生じる差額については、会計処理上第2四半期累計期間及び会計期間に自己新株予約権評価損(41,400,000円)として特別損失を計上する見込みであり、本件が業績に与える影響につきましては、今後確定次第お知らせいたします。

以上